

上田商会とワンテール、資本業務提携を締結 防災備蓄食 取り扱いを開始へ

2020/11/02 室蘭民報電子版 692文字

上田商会（登別市新川町、上田朗大代表取締役）は、防災用商品製造などを手掛けるワンテール（宮城県多賀城市）と資本業務提携を締結した。ワンテールが開発した、ゼリータイプの防災備蓄食「L I F E S T O C K（ライフストック）」を、上田商会のグループ会社・上田商事が道内初の販売代理店として取り扱いを開始する。

ワンテールは2016年（平成28年）設立。東日本大震災の経験を踏まえて、防災商品の企画製造、販売などを手掛けている。道内外での防災事業や地域再生推進、災害時・平常時を問わず活用できるデュアルユース型のプロダクト・サービスの共同事業開発を目的に提携した。

この一環で、上田商事が「L I F E S T O C K」を道内で取り扱う。JAXA（宇宙航空研究開発機構）との共同プロジェクトで誕生した非常食。常温で5年半の保存が可能のほか、飲み終わった後は畳みやすいパッケージ仕様になっている。

上田代表取締役は「防災備蓄用として、道内自治体にアプローチしていきたい。ノベルティーの一つとして、事業所にも活用してもらえれば。災害が発生するとインフラが使用できない場合も多く、水や電気を使わずにエネルギー補給できる利点がある」と強調。「避難所ではごみ収集の課題もある。『L I F E S T O C K』はコンパクトに折り畳めるので、スペースも少なく済む」と話す。

締結日は10月20日。ワンテールは同日、上田商会とカタギリ・コーポレーション（本社札幌市）を引受先とする第三者割当増資を実施した。上田代表取締役は「今後は防災事業や、地方創生などの分野でコンソーシアムを組んで挑戦していきたい」としている。

資本業務提携で防災備蓄食
「L I F E S T O C K」の
取り扱いを開始する



本サービスで提供される記事、写真、図表、見出しその他の情報(以下「情報」)の著作権その他の知的財産権は、その情報提供者に帰属します。

本サービスで提供される情報の無断転載を禁止します。

本サービスは、方法の如何、有償無償を問わず、契約者以外の第三者に利用させることはできません。

Copyrights © 日本経済新聞社 Nikkei Inc. All Rights Reserved.